

“ひろがる笑顔”ゆめ保育所プラン 公立保育園再編に向けた方針(案)について

諏訪市役所 健康福祉部 こども課

令和7年12月

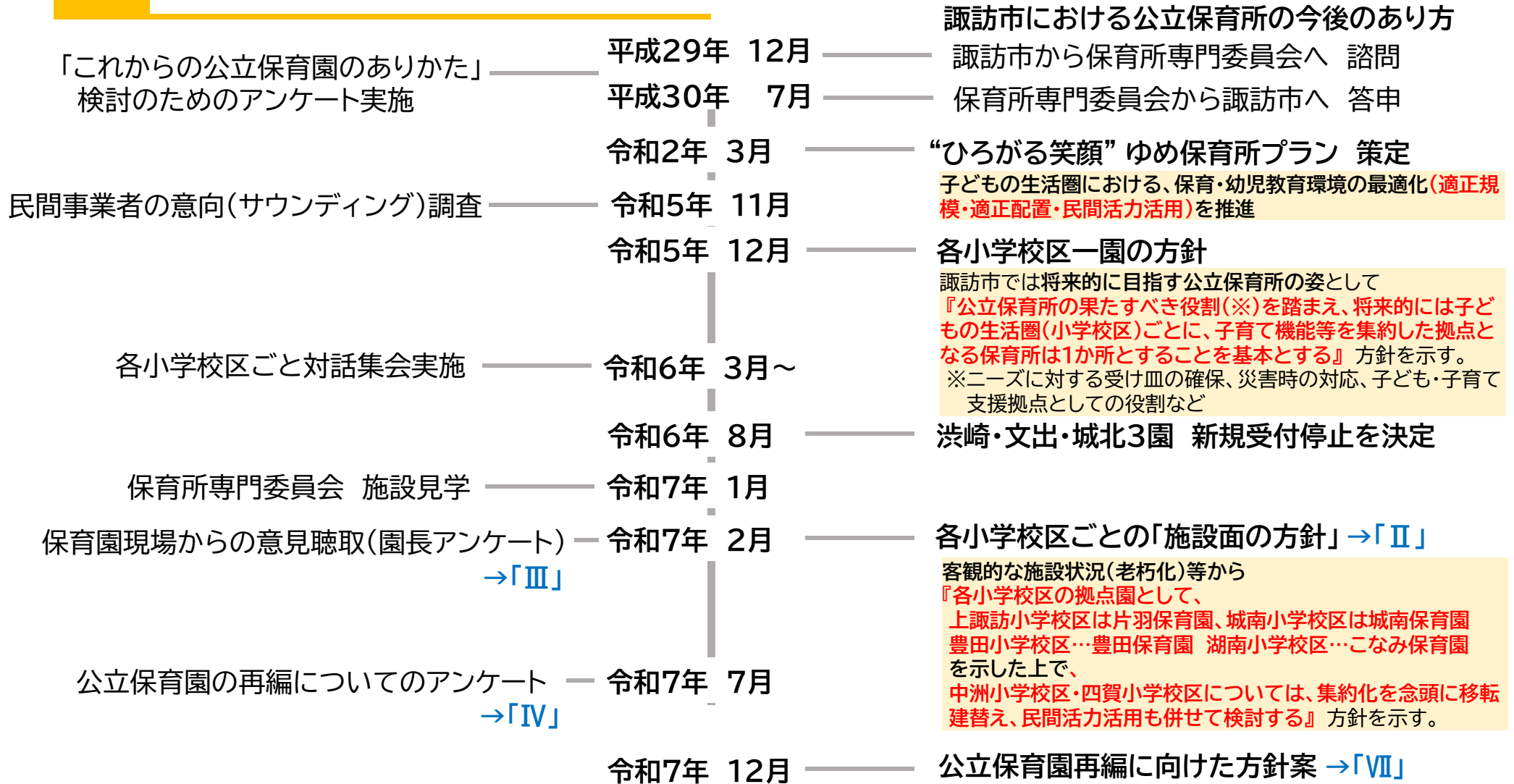


目次

- I・・・これまでの経過
- II・・・各小学校区の「施設面の方針」
- III・・・保育園現場からの意見聴取
- IV・・・公立保育園の再編に
 ついてのアンケート
- V・・・再編に向けた留意事項
- VI・・・新園舎の最大規模イメージ
- VII・・・各小学校区の再編方針案
- VIII・・・今後の進め方について(時間軸)

I

これまでの経過



Ⅱ

各小学校区ごとの「施設面の方針」(R7.2)

○上諏訪小学校区

- ・片羽保育園
→拠点園として、長寿命化改修を検討
- ・角間川保育園
→保育二一ズの推移を見守り、当面は施設を維持
- ・城北保育園
→新規入園の受付け停止中

○城南小学校区

- ・渋崎保育園
→令和7年度より休園
- ・城南保育園
→拠点園として、長寿命化改修を検討

○四賀小学校区

- ・四賀保育園、赤沼保育園、神戸保育園
→集約化を念頭に、移転建替えを行う
(併せて、民間活力活用も検討)

○中洲小学校区

- ・中洲保育園、きみいち保育園
→集約化を念頭に、移転建替えを行う
(併せて、民間活力活用も検討)

○豊田小学校区

- ・豊田保育園
→拠点園として、計画的に修繕を実施
- ・文出保育園
→新規入園の受付け停止中

○湖南小学校区

- ・こなみ保育園
→拠点園として、計画的に修繕を実施

Ⅱ

各小学校区ごとの「施設面の方針」(R7.2)

○上諏訪小学校区

- ・片羽保育園
→拠点園として、長寿命化改修を検討
- ・角間川保育園
→保育ニーズの推移を見守り、当面は施設を維持
- ・城北保育園
→新規入園の受付け停止中

○城南小学校区

- ・渋崎保育園
→令和7年度より休園
- ・城南保育園
→拠点園として、長寿命化改修を検討

○四賀小学校区

- ・四賀保育園、赤沼保育園、神戸保育園
→集約化を念頭に、移転建替えを行う
(併せて、民間活力活用も検討)

○中洲小学校区

- ・中洲保育園、きみいち保育園
→集約化を念頭に、移転建替えを行う
(併せて、民間活力活用も検討)

○豊田小学校区

- ・豊田保育園
→拠点園として、計画的に修繕を実施

**集約・移転建替えを行う方針の
四賀小学校区と中洲小学校区を
プラン推進重点地区に指定**

を実施

Ⅲ

保育園現場からの意見聴取

○なかよし教室について

- ・新設する園舎に併設が良いのではないか
- ・空いた園舎を利用してはどうか
- ・園舎内に併設よりも独立が良いと思われる

○今の保育園に足りていない機能面・施設面

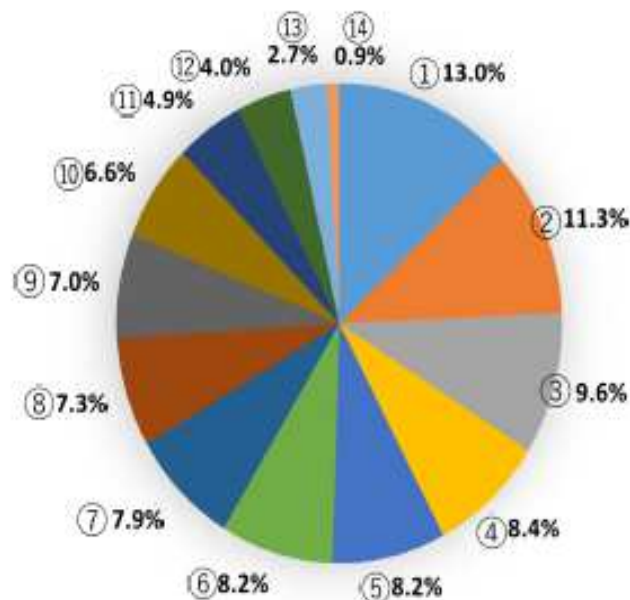
- ・子どもがクールダウンなど個別対応ができる部屋がほしい
- ・保護者面談や発達検査等の面談が行える部屋がほしい
- ・早朝、長時間保育専用の部屋があると良い
- ・職員の休憩室

IV

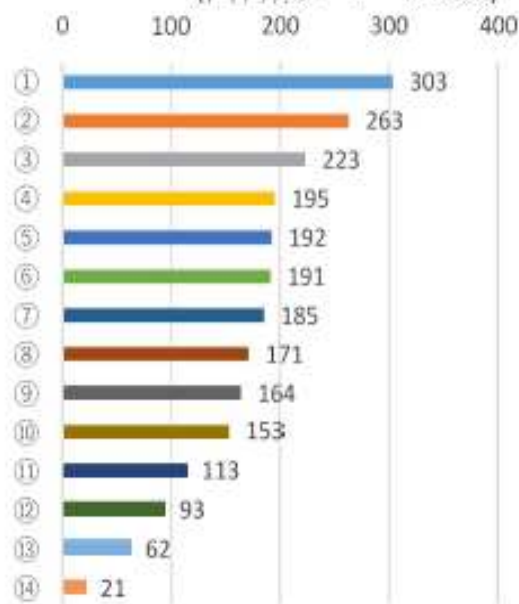
公立保育園の再編についてのアンケート

【設問6】公立保育園の再編についてお伺いします。公立保育園の再編を進めるにあたり、公立保育園や子育て支援施策に対して期待する(充実してほしい)ことを教えてください。(複数回答可)

(1) 全体 (回答数：n = 2,329件)



(回答数：n = 643人)



- ① 送迎用駐車場の確保
- ② 保護者会活動への行政支援
- ③ 子どもの急な病気等の際の保育園以外での預かり
- ④ 保育園で働く職員の待遇改善や負担軽減
- ⑤ 保護者の急な用事等のための、保育園等入園前の子どもの一時的な預かり保育
- ⑥ 園舎や設備等の更新や充実
- ⑦ 特色ある教育・保育サービス
- ⑧ 保育園での生活に配慮が必要な子どもへの支援
- ⑨ 待機児童ゼロの維持
- ⑩ 小学校への接続を見据えた同世代や異年齢等の大きな集団での保育活動等
- ⑪ 育児の悩みや子どもの発達等の相談
- ⑫ 土曜日や休日における保育
- ⑬ 保育園等への入園に備えた、入園前親子フォロー教室
- ⑭ その他

V

再編に向けた留意事項

ハード面

- ①送迎用駐車場の確保
- ②園舎や設備等の更新や充実
- ③保育園での生活に配慮が必要な子どもへの支援

支援施策

- ④入園前親子フォロー教室(なかよし教室)の移設・充実

V

再編に向けた留意事項

①送迎用駐車場の確保

(現状)

- ・令和7年7月実施のアンケート結果より、四賀小学校区では64.4%、中洲小学校区では59.4%の方が送迎用駐車場の確保を望んでいる。



(方針)

- ・新園舎には、園児数の3割程度の駐車台数が確保できるよう整備する。
- ※参考:城南保育園 園児数168名、送迎用駐車場54台

V

再編に向けた留意事項

②園舎や設備等の更新や充実

(現状)

- ・四賀地区(四賀保:築39年、赤沼保:築37年、神戸保:築51年)
- ・中洲地区(中洲保:築38年、きみいち保:築45年)



(方針)

- ・集約し、移転建替えを行う。
- ・駐車場の確保や早朝、長時間保育専用の保育室、職員の休憩室等、設備の充実を図る。

V

再編に向けた留意事項

③保育園での生活に配慮が必要な子どもへの支援

(現状)

- ・現在の園舎は、建築当時の保育環境(職員配置基準など)や当時の子どもの状況に合わせたものとなっており、保育環境の変化や発達特性やアレルギー疾患を有する子どもなど個別対応が必要となるケースが増加している。



(方針)

- ・新園舎には、定員にあわせた保育室に加え、個別対応等の保育室等を設ける。

V

再編に向けた留意事項

④入園前親子フォロー教室(なかよし教室)の移設・充実

(現状)

- ・渋崎保育園を拠点として、保育園入園や小学校入学に備えた療育訓練を実施。
- ・渋崎保育園は築52年を経過している。



(方針)

- ・新園舎への併設等を検討。併せて機能充実(設備・体制等)を図る。

VI 新園舎の最大規模イメージ

○定員

年齢	配置基準	部屋数	備考
0歳児	1:3	6名×1室	
1歳児	1:4	16名×1室	パーテーション区切り
2歳児	1:6	18名×1室	パーテーション区切り
3歳児	1:15	15名×3室	
4歳児	1:25	25名×2室	
5歳児	1:25	25名×2室	
合計	未満児40名、3歳以上児145名 合計185名		

○園の規模

- ・上記保育室10室に加え、
 - ①予備の保育室
 - ②相談室
 - ③職員休憩室 等を設ける
- ・保護者送迎駐車場は定員の約3割を確保

(参考)○城南保育園(定員230人)

- ・3歳未満児:42人 4室
(0歳児:6人、1歳児:18人、2歳児:18人)
- ・3歳以上児:188人 7室
- ・絵本の部屋、事務室、職員休憩室等
- ・保護者送迎用駐車場54台、職員駐車場30台

Ⅵ 新園舎の最大規模イメージ

◎敷地面積

(パターン①)

☆城南保育園(2006年建築・定員230人)をベース

→1階:保育室、リズム室、絵本の部屋

2階:事務室、にじたま(子育て支援センター)



・敷地面積(駐車場含まず):約3,700㎡

・駐車台数:送迎用50台+職員用30台=80台

80台×15㎡=1,200㎡

↓
約5,000㎡+αの敷地が必要

(パターン②)

☆豊田保育園(2013年建築・定員200人)をベース

→1階:3歳未満児・年少保育室、一時保育室

2階:年中・年長保育室、リズム室、事務室



・敷地面積(駐車場含まず):約2,300㎡

・駐車台数:送迎用50台+職員用30台=80台

80台×15㎡=1,200㎡

↓
約3,500㎡+αの敷地が必要

新園舎の建設(駐車場含む)には、3,500㎡～5,000㎡程度の敷地が必要

VII

各小学校区の再編方針案 ①四賀小学校区

	築年数	定員	2025年 園児数	(内訳)					
				0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
四賀保育園	築39年	100人	43人	2人	4人	6人	12人	8人	11人
赤沼保育園	築37年	140人	63人	0人	11人	6人	12人	14人	20人
神戸保育園	築51年	70人	35人	2人	2人	6人	8人	5人	12人
合計		280人	141人	4人	17人	18人	32人	27人	43人

【再編の方針(案)】

- 四賀保育園
赤沼保育園
神戸保育園

 - ・園舎の築年数や個別施設計画の結果を踏まえ、3園を集約し拠点園として移転建替えを基本とするが、小学校区内での所要の敷地規模の用地確保が困難な場合は、現地建替えも含めて検討する。
 - ・なかよし教室を新園舎へ併設を検討する。
- 民間活力活用

 - ・私立保育園の参入動向等を踏まえ、新園舎の規模や定員を検討する。

(参考)R5.11民間事業者の意向(サウンディング)調査結果
→3歳未満児ニーズの受け皿として参入に興味

VII 各小学校区の再編方針案 ②中洲小学校区

	築年数	定員	2025年 園児数	(内訳)					
				0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
中洲保育園	築38年	160人	138人	0人	11人	18人	34人	36人	39人
きみいち保育園	築45年	120人	81人	0人	3人	16人	20人	24人	18人
合計		280人	219人	0人	14人	34人	54人	60人	57人

【再編の方針(案)】

中洲保育園

- ・**拠点園**として**建替え**を行う。
- ・新園舎の規模を考えると、現地建替えは困難なため、**移転建替え**を行う。

きみいち保育園

- ・新園舎の規模を定員最大185名と想定していることから、保育ニーズの推移を見守り、当面は施設を維持していく。
- ・将来的には**建て替え後の中洲保育園へ集約**する。

民間活力活用

- ・**私立保育園の参入動向等を踏まえ**、新園舎の規模や定員を検討する。
- (参考)R5.11民間事業者の意向(サウンディング)調査結果
→3歳未満児ニーズの受け皿に加え、人口減少が少ない小学校区として参入に興味

VII 各小中学校区の再編方針案 ～まとめ～

○上諏訪小学校区

- ・片羽保育園
→拠点園として、長寿命化改修を検討
- ・角間川保育園
→保育ニーズの推移を見守り、当面は施設を維持
- ・城北保育園
→令和8年度より休園

○城南小学校区

- ・渋崎保育園
→令和7年度より休園
- ・城南保育園
→拠点園として、長寿命化改修を実施

○四賀小学校区

- ・四賀保育園、赤沼保育園、神戸保育園
→拠点園として集約化し、移転建替えを基本とするが、現地建替えも検討
- ・民間活力活用
→私立の参入動向等を踏まえ新園舎の規模等を検討

○中洲小学校区

- ・中洲保育園
→拠点園として、移転建替えを行う
- ・きみいち保育園
→保育ニーズの推移を見守り、当面は施設を維持
- ・民間活力活用
→私立の参入動向等を踏まえ新園舎の規模等を検討

○豊田小学校区

- ・豊田保育園
→拠点園として、計画的に修繕を実施
- ・文出保育園
→令和8年度より休園

○湖南小学校区

- ・こなみ保育園
→拠点園として、計画的に修繕を実施

今後の進め方について(時間軸)

令和7年度

- ・【令和7年12月専門委員会】「公立保育園再編方針」提示(四賀・中洲地区をプラン推進重点地区に指定)
- ・【令和8年2月～】(仮称)地区懇談会(四賀地区・中洲地区)

<四賀地区>

- ・新園舎建設に伴う候補地選定
- ・建設用地購入

- ・新園舎建設に伴う設計測量等業務
- ・土地造成・取付道路整備

- ・設計業務
- ・新園舎建設工事

- ・新園舎供用開始

<中洲地区>

- ・新園舎建設に伴う候補地については、南部地区小中一貫校の進捗を踏まえて検討する

令和8年度
以降